

様式2-1 (第7条第1項関係)



監 査 報 告 (定期・随時監査用)

定款第20条及び監事監査実施規程に基づき行った監査の結果は、下記のとおりです。

記

- 1 監査日 令和2年11月20. 26. 27日 9:30~15:00
- 2 監査の種別 定期監査
- 3 監査実施者 宅和保信 三浦義和
- 4 監査の方法及び内容 上半期の事業報告書、資金収支計算書の監査
- 5 監査意見

監査の結果、概ね適正と認められました。

なお、監査報告附属資料に記載した要検討事項については、その検討結果を報告して下さい。

- 6 附属資料
定期監査報告附属資料

令和2年12月7日

監 事 宅和 保信
監 事 三浦 義和



理事長									
石橋	小笠原	岩田	広瀬	金高	島田			山定	塩田

社会福祉法人弥栄福祉会 定期監査報告附属資料

(令和2年12月14日：理事会)

法人本部

新型コロナ感染予防対策は各事業所単位で取り組みがなされている。全国的な感染拡大傾向にあるこの冬期を迎え、でき得る対策を最優先して進めることが必要と考える。予防のポイントは、「3密」対策の徹底、マスク着用、手指消毒、人が触れるドア等の室内外の消毒、こまめな換気などと言われているが、予防対策のルールが職員間や職員と利用者・家族間で周知、共有化されていることも重要と考える。そこで、この時期に各事業所の感染予防対策が万全であるか点検し、不備・不徹底の問題があれば改善を促進するような行動を法人主導で行うことを是非お願いしたい。例えば、感染予防対策の研修を受講した者等で構成するチームを編成し、各事業所を客観的、専門的な視点でチェックし、相談と指導を行い人手や設備投資（財源等）の問題があれば本部へ進言を行うなどの取り組みを検討していただきたい。

評議員会の議論を理事会へ報告することを検討されたい。

(前回の理事会での理事からの発言に対して)

寿光苑

施設評価にアンケート調査を取り入れ、職員間の話し合いを重視、重点目標化した活動を通じた日常的ケアの向上等により意識的に「サービスの質」向上を目指している。その結果、浜田市、江津市の措置機関から困難ケースを依頼されるなど信頼感を得ている。

将来的な課題を人材不足、人材育成の強化とし、AI・IT化導入を模索し計画的に取り組むべく検討している。

互助・共助・公助のネットワークを視野に地域住民との交流促進も課題としている。

弥栄苑

新館の入居率、空床状況は毎月の管理者会に報告され、空床期間の減少する努力は継続されている。

通所介護事業所（弥栄サービスセンター）

日常の業務に追われ、経営改善の取り組みが停滞している。新型コロナ感染予防を優先しなければならないが、一段落すれば精力的に取り組むことをお願いしたい。

職員研修もほとんど行えない状況と見受けられる。労働意欲、改革意欲を高め、職場課題を真摯に議論できるような職員を育成するためにも研修を積極的に実施して欲しい。

弥栄ヘルパーひだまり

弥栄ディサービスセンターとの兼務で相互の人的補完と柔軟な勤務編成を進め効率的な運営を目指している。ヘルパー事務室をディサービス施設内に移動し職員の融合化を進めようと考えられている。移転にかかるメリット・デメリット、経費等を整理し、施設の用途変更にかかる問題等を関係当局に事前に確認したうえで理事会承認を得ることが必要であることに留意されたい。

ヘルパーの高齢化が課題となっている。職員の確保、育成が重要となっている。

ケアプランやさか

公益的事業を積極的に行うことが社会福祉法人の責務となっている。弥栄福祉会は浜田社会福祉協議会が主催する社会福祉法人連絡会に参加し、法人ネットワークによる公益的な事業活動の推進に関わっている。公益事業を担当する事業所としては、弥栄福祉会総体の力量（施設資源、マンパワーなど）が最大限発揮できるよう各事業所の状況把握と指導的調整が重要と思われる。既存の地域支援策（公益事業）を評価しながら効果と負担を法人本部と一体となって判断し、地域連携を模索する各事業所の思い、意見を調整しながら取り組んで欲しい。

文書、会計書類等について

文書に関する不備は改善されつつあるが、日付の漏れ等が一部あった。チェック機能を強化されたい。

発注手続きについて弥栄苑会計、寿光苑会計で取扱いが異なっている事例（米購入）がある。会計事務はできる限り法人で統一されるように検討されたい。

また、発注手続きチェック表を寿光苑で取り入れられており、文書等の処理整理上やミス防止策としても有効と考えられる。こうした有効策は法人全体で取り入れられたい。

物品購入で予定価格を超えた支出を変更手続きなしに行われていた。会計事務担当、会計責任者は適正な価格設定など会計ルールを遵守するとともに会計処理のチェックを適切に行うこと。